

平成29(2017)年度

河川水質検査結果 (高宮町分)

毎年、市内の河川の水質を把握するため、水質検査を行なっています。

水質検査項目	水素イオン濃度 (pH)		生物化学的酸素要求量 (BOD)		浮遊物質 (SS)		溶存酸素量 (DO)		大腸菌群数			
	7が中性、7より下は酸性、7より上はアルカリ性。		BODの値が大きいほど有機性の汚れが大きい。		SSが大きいほど水の濁り透明度が悪い。		汚染度が高ければ少なく、きれいな水ほど酸素が多い。					
河川環境基準値(A類型)	6.5以上8.5以下		2mg/ℓ以下		25mg/ℓ以下		7.5mg/ℓ以上		1,000MPM /100ml以下			
NO	検査場所	検査月	9月	3月	9月	3月	9月	3月	9月	3月	9月	3月
1	長瀬川	梶矢橋下流	6.7	6.6	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満	9.3	12	7,900	330
2	式敷川	式敷橋下流	7.1	6.9	1.4	0.8	定量下限値未満	定量下限値未満	9.3	12	13,000	13,000
3	十万川	ふなさ保育園前	7.1	7.0	定量下限値未満	0.5	2	2	9.3	11	4,900	330
4	万福寺	横水路	6.7	6.7	1.3	0.8	13	3	8.5	11	24,000	230
5	若幡川	若幡橋付近	6.7	6.7	定量下限値未満	定量下限値未満	3	2	8.5	10	17,000	700
6	若幡川	若幡橋上流	6.9	6.8	定量下限値未満	定量下限値未満	1	1	8.6	10	7,900	1,700
7	若幡川	瀬戸橋上流	6.5	6.5	定量下限値未満	定量下限値未満	1	1	8.8	10	7,900	490
8	鍋石川	上羽佐竹後原交差点上流	6.8	6.8	定量下限値未満	定量下限値未満	1	2	8.0	10	13,000	1,100
9	生田川	川平橋下流	6.8	6.7	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満	1	8.9	11	13,000	230
10	茂谷川・宮ノ川合流点	落合橋下流	7.0	6.8	0.5	定量下限値未満	1	1	9.4	10	13,000	490
11	宮迫川	さかいで橋上流	6.9	6.8	1.3	定量下限値未満	1	1	8.8	10	3,300	490
12	本村川	雨乞橋下流	7.1	6.9	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満	1	9.5	11	13,000	790
13	房後川	三王橋下流	7.0	6.9	0.5	定量下限値未満	1	1	9.2	11	13,000	330
14	生田川・房後川合流点	清流橋下流	6.9	6.8	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満	1	9.3	11	13,000	790
15	生田川	丸原橋上流	6.9	6.7	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満	1	9.1	11	7,900	490
16	生田川・福田川合流点	船木橋下流	6.9	6.7	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満	1	9.4	12	7,900	2,400
17	福田川	最上流	6.8	6.8	定量下限値未満	定量下限値未満	1	2	9.2	11	3,300	490

※環境基準とは

- ・環境基本法により生活環境を保全する上で望ましい基準のことをいう。
- ・利用目的に応じて、AA類型からE類型の6段階に分かれている。
- ・A類型の基準を満たす水は、沈殿ろ過等により浄水操作をおこなえば飲料水として利用できる。又、ヤマメ、イワナ等の水産生物の生息も可能である。

みんなできれいな水を守るために

家庭の排水等の浄化を心がけましょう